

「生涯学習に関する市民アンケート」調査

このたび、平成25年度以降の5か年を見通した「第四次生涯学習推進基本計画」を策定するに当たり、市民アンケート調査を実施した。

今回の調査は、平成19年に行った前回の調査結果と比較し、市民の生涯学習に対する意識の変化と方向性を探るとともに、意見や要望を把握し、生涯学習推進施策の具体化のための基礎資料を得ることを目的として実施した。

I 実施概要

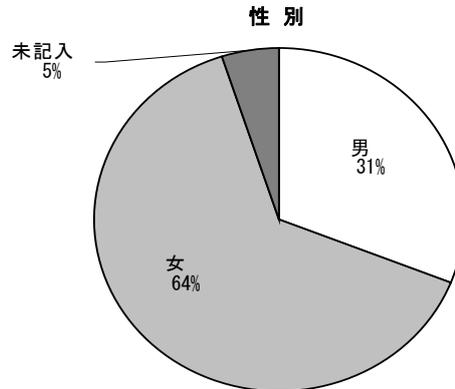
- 実施時期 平成23年6月 1日～6月15日
- 集計期間 平成23年6月16日～7月15日
- 実施方法
 - 1) 教育委員会・生涯学習関連施設窓口に設置
 - 2) 高専・駒澤大学学生に依頼
 - 3) P T A・サークル・ボランティア団体・社会教育関係団体に依頼
 - 4) 小・中・高・幼稚園・保育園・児童館利用の保護者に依頼
 - 5) 公共施設利用者へ依頼
- 内訳
 - ・依頼数 400
 - ・回収数 331
 - ・回収率 82.75パーセント
 - ・男女別 男104(31%) 女212(64%) 未記入15(5%)
 - ・年代別 10代1% 20代7% 30代26% 40代29%
50代11% 60～64歳9% 65～69歳7%
70歳以上10% 未記入0%
 - ・職業別 会社員18% 公務員6% 学生3% 自営業9% パート15%
無職(主婦含む)33% その他11% 未記入5%
 - ・居住地別 市東部31% 市中央部36% 市西部28% 未記入5%

II 生涯学習に関するアンケート調査の結果

■回答者状況

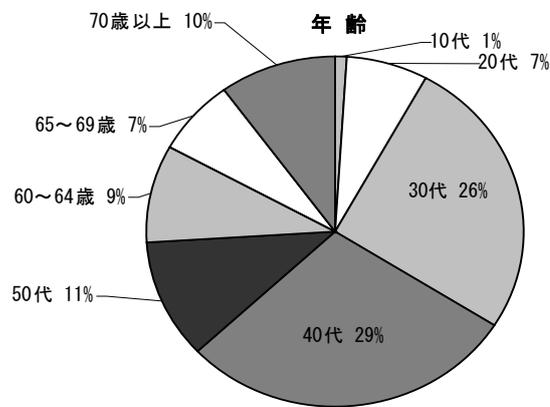
・性別

| | (%) |
|-----|-----|
| 男 | 31 |
| 女 | 64 |
| 未記入 | 5 |



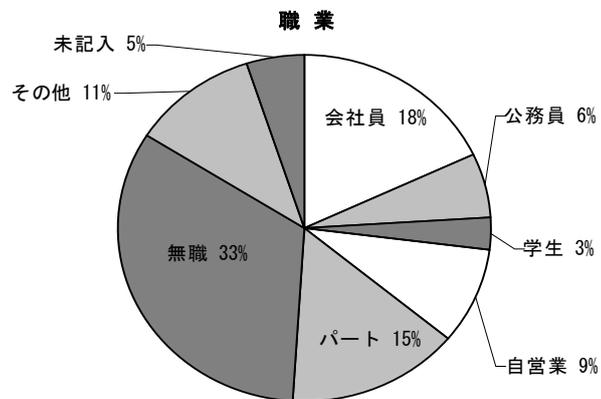
・年齢

| | (%) |
|--------|-----|
| 10代 | 1 |
| 20代 | 7 |
| 30代 | 26 |
| 40代 | 29 |
| 50代 | 11 |
| 60～64歳 | 9 |
| 65～69歳 | 7 |
| 70歳以上 | 10 |
| 未記入 | 0 |



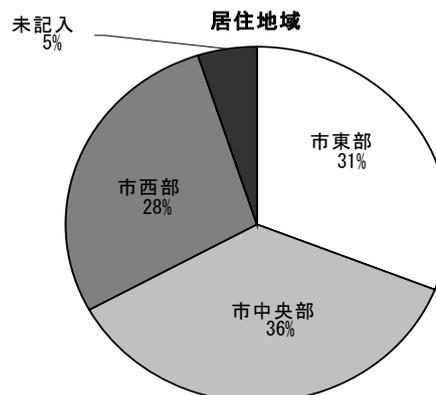
・職業

| | (%) |
|-----|-----|
| 会社員 | 18 |
| 公務員 | 6 |
| 学生 | 3 |
| 自営業 | 9 |
| パート | 15 |
| 無職 | 33 |
| その他 | 11 |
| 未記入 | 5 |



・居住地域

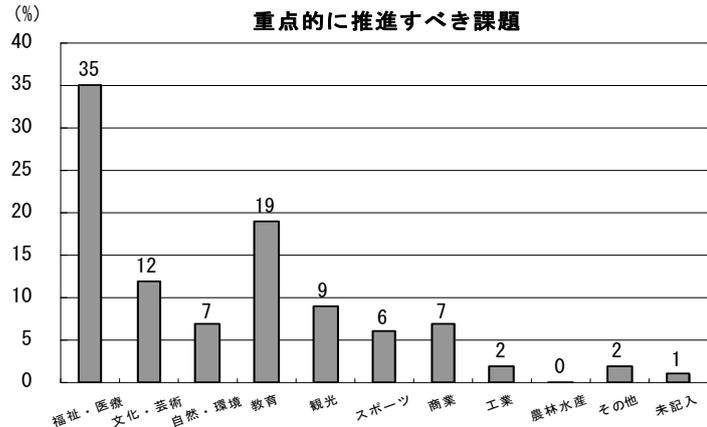
| | (%) |
|------|-----|
| 市東部 | 31 |
| 市中央部 | 36 |
| 市西部 | 28 |
| 未記入 | 5 |



1 苫小牧市の将来像

これからの苫小牧市が重点的に推進すべき課題は何だとお考えですか

| | (%) |
|-------|-----|
| 福祉・医療 | 35 |
| 文化・芸術 | 12 |
| 自然・環境 | 7 |
| 教育 | 19 |
| 観光 | 9 |
| スポーツ | 6 |
| 商業 | 7 |
| 工業 | 2 |
| 農林水産 | 0 |
| その他 | 2 |
| 未記入 | 1 |

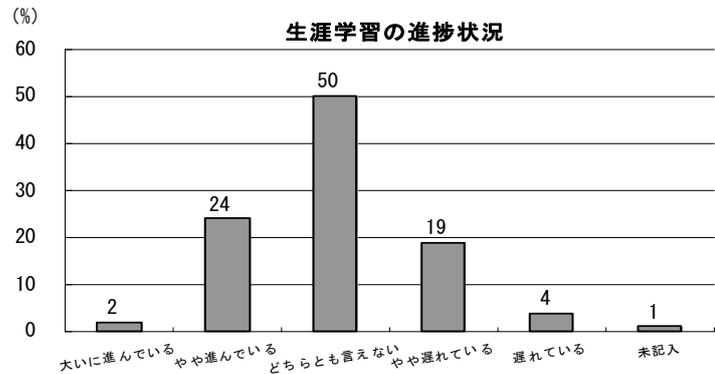


2 生涯学習に対する印象

以下のことについて5段階評価をしてください

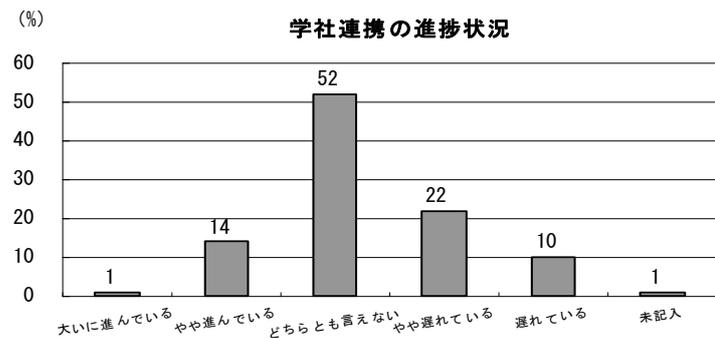
① 生涯学習の進捗状況について

| | (%) |
|-----------|-----|
| 大いに進んでいる | 2 |
| やや進んでいる | 24 |
| どちらとも言えない | 50 |
| やや遅れている | 19 |
| 遅れている | 4 |
| 未記入 | 1 |



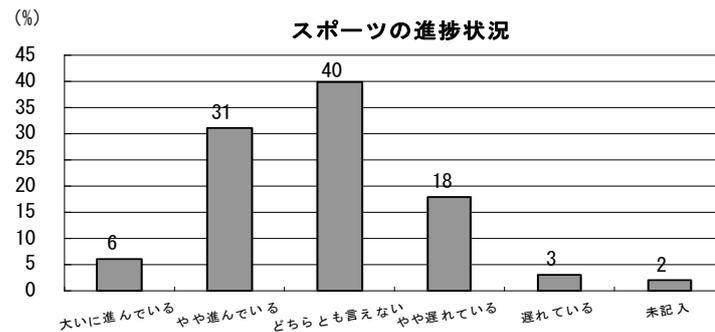
② 学社連携の進捗状況について

| | (%) |
|-----------|-----|
| 大いに進んでいる | 1 |
| やや進んでいる | 14 |
| どちらとも言えない | 52 |
| やや遅れている | 22 |
| 遅れている | 10 |
| 未記入 | 1 |



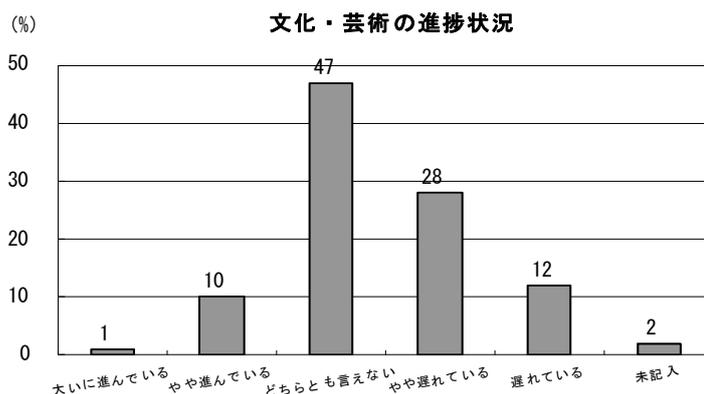
③ スポーツの進捗状況について

| | (%) |
|-----------|-----|
| 大いに進んでいる | 6 |
| やや進んでいる | 31 |
| どちらとも言えない | 40 |
| やや遅れている | 18 |
| 遅れている | 3 |
| 未記入 | 2 |



④ 文化・芸術の進捗状況について

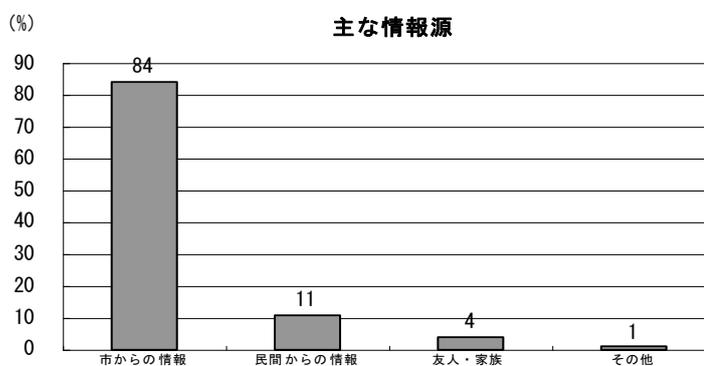
| | (%) |
|-----------|-----|
| 大いに進んでいる | 1 |
| やや進んでいる | 10 |
| どちらとも言えない | 47 |
| やや遅れている | 28 |
| 遅れている | 12 |
| 未記入 | 2 |



3 生涯学習情報に関して

① 情報を主にどこから得ていますか

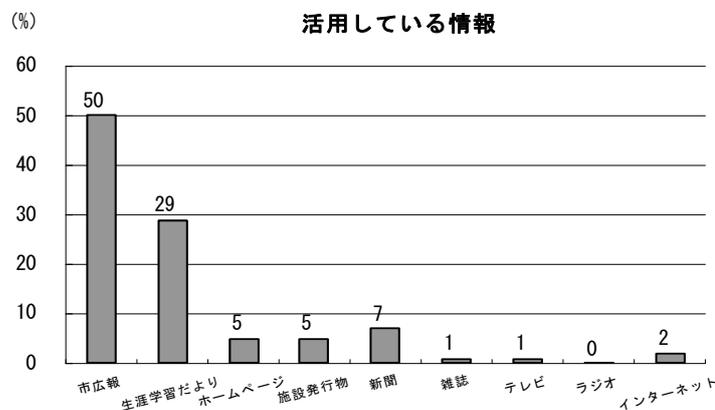
| | (%) |
|---------|-----|
| 市からの情報 | 84 |
| 民間からの情報 | 11 |
| 友人・家族 | 4 |
| その他 | 1 |



①-1 活用している情報は何か（複数回答可）

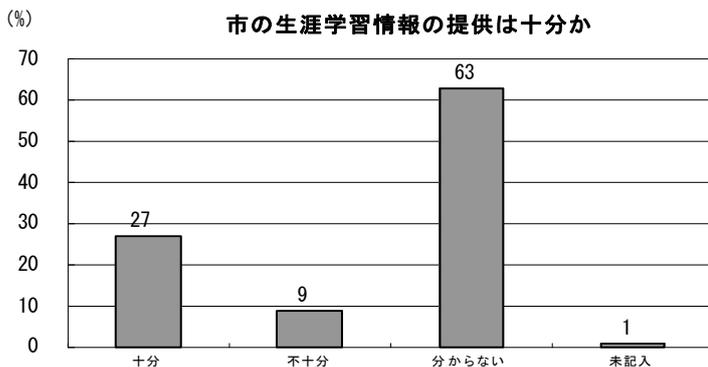
総回答数355

| | (%) |
|---------|-----|
| 市広報 | 50 |
| 生涯学習だより | 29 |
| ホームページ | 5 |
| 施設発行物 | 5 |
| 新聞 | 7 |
| 雑誌 | 1 |
| テレビ | 1 |
| ラジオ | 0 |
| インターネット | 2 |



② 市の生涯学習情報の提供は十分ですか

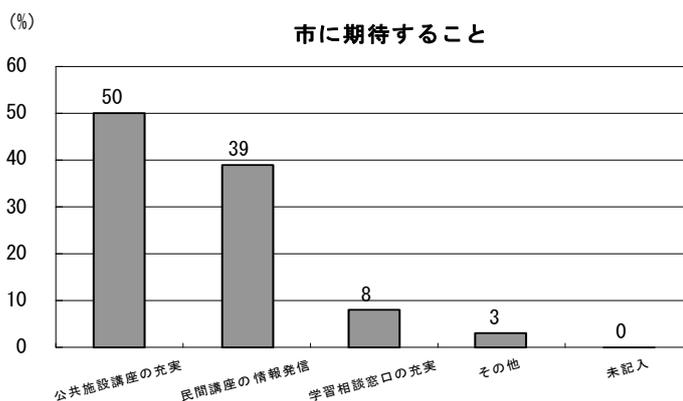
| | (%) |
|-------|-----|
| 十分 | 27 |
| 不十分 | 9 |
| 分からない | 63 |
| 未記入 | 1 |



③ 市にどのようなことを期待しますか（複数回答可）

総回答数471

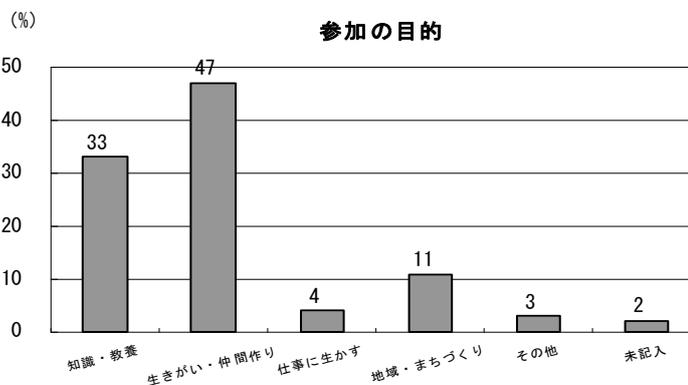
| | (%) |
|----------------|-----|
| 公共施設で行う講座などの充実 | 50 |
| 民間講座などの情報発信 | 39 |
| 学習相談窓口の充実 | 8 |
| その他 | 3 |
| 未記入 | 0 |



4 生涯学習への参加に関して

① 参加の主な目的は何ですか

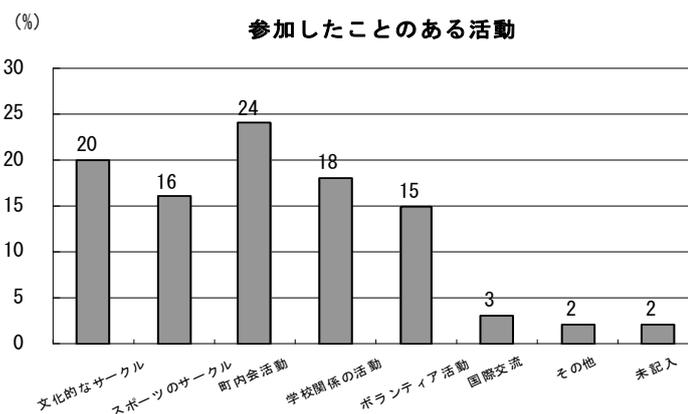
| | (%) |
|----------------|-----|
| 知識・教養を身につけるため | 33 |
| 生きがい・仲間作りのため | 47 |
| 仕事に生かすため | 4 |
| 地域づくり・まちづくりのため | 11 |
| その他 | 3 |
| 未記入 | 2 |



② 参加したことの活動について（複数回答可）

総回答数644

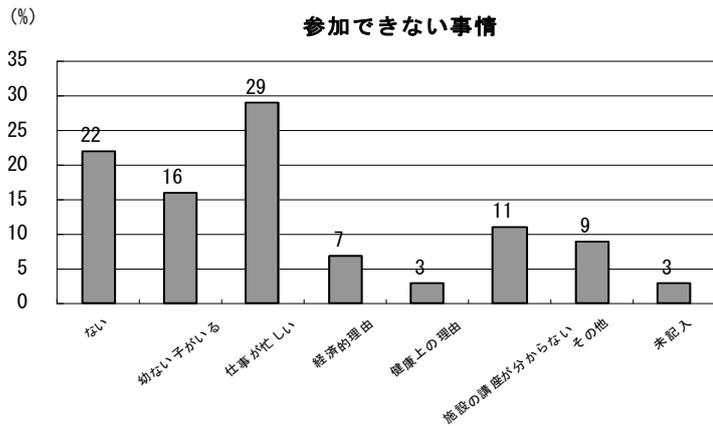
| | (%) |
|-----------|-----|
| 文化的なサークル | 20 |
| スポーツのサークル | 16 |
| 町内会活動 | 24 |
| 学校関係の活動 | 18 |
| ボランティア活動 | 15 |
| 国際交流 | 3 |
| その他 | 2 |
| 未記入 | 2 |



③ 参加できない事情はありますか（複数回答可）

総回答数424

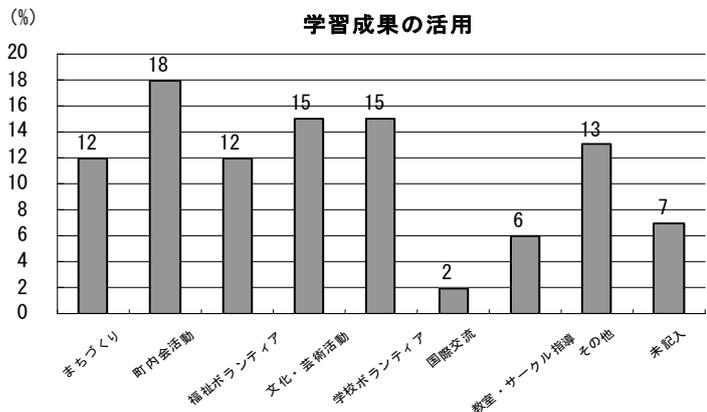
| | (%) |
|-------------|-----|
| ない | 22 |
| 幼ない子がいる | 16 |
| 仕事が忙しい | 29 |
| 経済的理由 | 7 |
| 健康上の理由 | 3 |
| 施設の講座が分からない | 11 |
| その他 | 9 |
| 未記入 | 3 |



④ 学習したことをどのように活用していますか（複数回答可）

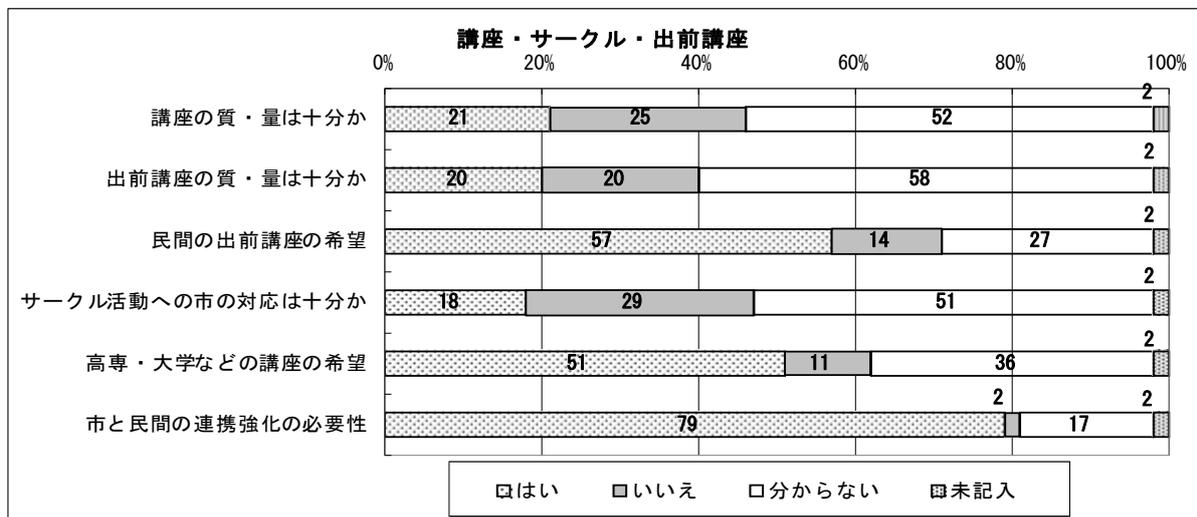
総回答数439

| | (%) |
|-----------|-----|
| まちづくり | 12 |
| 町内会活動 | 18 |
| 福祉ボランティア | 12 |
| 文化・芸術活動 | 15 |
| 学校ボランティア | 15 |
| 国際交流 | 2 |
| 教室・サークル指導 | 6 |
| その他 | 13 |
| 未記入 | 7 |



5 講座やサークル、出前講座について

| | (%) | | | |
|---------------------|-----|-----|-------|-----|
| | はい | いいえ | 分からない | 未記入 |
| 講座の質・量は十分ですか | 21 | 25 | 52 | 2 |
| 出前講座の質・量は十分ですか | 20 | 20 | 58 | 2 |
| 民間の出前講座を希望しますか | 57 | 14 | 27 | 2 |
| サークル活動への市の対応は十分ですか | 18 | 29 | 51 | 2 |
| 高専・大学などの講座を希望しますか | 51 | 11 | 36 | 2 |
| 市と民間の連携強化の必要性を感じますか | 79 | 2 | 17 | 2 |



6 要望・意見について

10代～70代の老若男女から多数の意見や感想が寄せられ、講座・教室の内容、講座の費用、生涯学習への参加など、行政に対する建設的な提言や感想が見受けられた。

以下、寄せられた考えや意見をまとめてみた。

- (1) 生涯学習の基本に関わることでは、前回の調査に比べ生涯学習に対する市民の関心と意識が一層高まり、多くの市民がスポーツや文化、ボランティア活動などの学習活動に参加するとともに、学習の経験や成果をまちづくりや町内会活動に活用するなど、生涯学習が広く定着していることが伺えた。
- (2) 講座・教室については、苫小牧の産業・自然環境などの特色を踏まえるとともに、幅広い年齢層が興味をもてるもの、実用的かつ文化的な質の高いものなど、講座内容の充実や、民間企業などの出前講座や大学などの高等教育機関で行われる講座の活用を望む声も寄せられた。
また、施設の教養講座に対し、「マンネリ化」などを指摘する意見も見受けられた。
- (3) 講座の費用に関しては、受講者の負担が少なく誰もが気軽に参加できる環境作りを求める声が数人から寄せられた。
- (4) 生涯学習への参加については、子育て中の若い母親層からの子どもが不在中の午前の講座内容の充実や託児サービスを求める声とともに、市内中央部と西部・東部との内容の格差是正を求める意見も見受けられた。
- (5) 情報提供に関しては、多くの市民が市広報や生涯学習だよりから情報を得ている。また、市内にある大学などの高等教育機関で行う講座の情報提供を求める声も寄せられた。
- (6) 学習の場や施設に関しては、各公共施設で行う講座・教室内容の充実、とりわけ、より高度で専門的な内容を求める傾向が伺えるほか、施設の連携・協力や地域の人材活用など新企画に対する期待なども寄せられた。
- (7) 全般的には、生涯学習の積極的な情報発信や、文化・芸術活動の充実を求める声も多く寄せられた。

Ⅲ まとめ

今回のアンケート調査は、市民の生涯学習に対する意識や取り組み状況がどのように推移し変化してきているのかを知り、今後の方向性を探ることが大きな目的である。

その中から、成果や課題などを把握するとともに、生涯学習に対する市民のニーズを探り、本市における生涯学習活動を円滑に推進するためのバックデータとして活用しようとするものである。

今回の調査結果から、その特徴を要約すると次のようなことが言える。

(1) 福祉・医療の向上、教育・文化・芸術の充実を

苫小牧市の将来像について、今後重点的に取り組むべき課題として、「福祉・医療」に次いで「教育」、そして「文化・芸術」面の充実を挙げている市民が多い。生涯学習に対する印象度は、「スポーツ」面については、37%の市民が「大いに進んでいる」「やや進んでいる」と答えているが、「学社連携」及び「文化・芸術」面については今後さらなる施策の充実が必要である。

(2) 講座・教室の質・量の充実を

市民の生涯学習に対する関心や意識は一層高まりを見せており、公共施設の活用や利便性に対する要望、講座・教室内容の充実、民間企業の講座などの情報発信を求める声が多く見られるほか、より高度で質の高い内容のものを求める傾向にある。市主催の講座・教室に対しては、25%の市民が質・量とも「不十分」と答えており、さらなる学習内容の改善・充実及び市と民間との連携が求められる。

(3) 学習の成果をまちづくりに生かす

学習の目的が、個々人の知識の習得はもちろんのこと、教養の高揚や生きがい・仲間作りに加え、学習したことや活動の成果などを、「地域づくり・まちづくり」活動、「文化・芸術」活動や「ボランティア」活動に生かしている市民が多い。今後とも、「生涯学習はまちづくり、まちづくりは生涯学習」の視点に立つことが必要である。

(4) 民間企業や大学などの高等教育機関との連携の強化を

市主催のものだけでなく、民間企業や大学などの高等教育機関の積極的な「学習情報提供」や「民間の出前講座」の実施を求める声が多い。今後は、民間企業をはじめ大学などとも一層連携を深めながら、施策を進めていくことが求められる。